

「期末考査」(令和3年6月28日)

宮城県・柴田町立船岡中学校 校長

期末考査 復習して力を伸ばそう

先週24日(木)～25日(金)の2日間、1学期期末考査が行われました。先週は、いつもより早く学校にきたり、二人で問題を出しながら登校してきたり、考査範囲の学習内容を確認しながら歩いてきたりする姿を見かけました。

今週は、考査問題の解き直しをし、誤答や空欄だった問題が正解できるように復習してほしいと思います。

報告会(陸上競技・駅伝・水泳の各大会)

先週21日(月)に、陸上競技、駅伝、水泳の各大会の報告会が行われました。そこでは、大会成績や県大会出場者などの報告がありました。その中で、陸上競技の女子キャプテンから「今回の大会は、一人一人が全力を尽くした大会でした。みんなが一丸となって協力し、仲間を応援し合ったことや競技に挑戦したことに意味を感じています。」という感想がありました。

挑戦する気持ちが自分の可能性を高めてくれるものと思っています。



期末考査に向けた生徒会のメッセージ
「期末テスト 勇気は一瞬 後悔は一生」



期末考査の受験の一コマ。真剣です。(3年)



陸上競技・駅伝・水泳大会の報告会の様子です。入賞者・県大会出場者が紹介されました。(部室棟前駐車場にて)

エコキャップ回収 ご協力ありがとうございます

生徒会・JRC委員会が中心となって推進している「エコキャップを回収して、世界の子どもたちにワクチンを贈る」運動。その運動の昨年度の実績報告と感謝の言葉が届けられました。

(管内小中学校、企業等の合計、期間：令和2年4月～令和3年3月分)

・ポリオワクチン 790人分 ・CO₂削減効果 10,008kg

キャップ約860個でワクチン1人分ですので、管内を合計すると1年間で約67万9400個のキャップが集まったことになります。皆さんが1個1個保管し、こまめに持ってきていただいたおかげです。捨ててしまいがちなキャップですが、このように使うことによって、保健衛生や環境に貢献することが分かります。ご協力、ありがとうございました。今後とも、よろしくお願いいたします。

◆◆◆◆◆【読書案内】◆◆◆◆◆

みなもと太郎「宝暦治水伝」(『風雲児たち3・4』所収)(2002年、163ページ) この本は、漫画江戸時代史です。以前、ある本で「絵や文章がうまい」「あたえられた時代を、元気に、真剣に、精一杯生きた日本人たちへの素晴らしい讃歌」との紹介があり読みました。

舞台は、薩摩藩に江戸詰家老の奉書が届けられたことから始まります。時に、宝暦4年(1754年)1月9日。内容は、濃尾平野から伊勢湾に注ぐ木曾、長良、揖斐の三河川の治水工事を、お金も人もすべて薩摩藩が出して行くように、との幕命についてです。

なぜ、薩摩藩が濃尾で治水工事をしなければならないのか。なぜ、何十万両という借金をしてまで工事しなければならないのか。いろいろな思いを抱えながら、藩士は慣れない土木工事に従事しますが、そこで工事への妨害行為が起きます。抗議の切腹が藩士からも幕臣からも出ます。工事終了までの藩士の殉難は、切腹52名、病死32名にのぼるとのこと。第1期工事は宝暦4年2月27日～同年5月22日、第2期は同年9月22日～翌年3月28日。工事総奉行平田鞆負(ゆきえ)は川普請の一切の責任を果たし終えて自刃。辞世に「住みなれし里も今さら名残りにて立ちぞわすろう美濃の大牧」。築堤の補強に植えた一千本の松の苗木は堂々たる巨木に生長し、今は史跡・千本松原となっています。漫画での平田のセリフ「工事完成の暁には多くの命が救われ申す。今はそれのみが平田の願いにござる。」この言葉はいつ読んでも泣けます。(杉本苑子「孤愁の岸」(1963年)も宝暦治水が題材です)



3学年進路だより「青空」
今号は「高校説明会」「家庭学習の充実」「進路希望調査」
について記載しています。